



### 『この街で』ウェディング in 松山 2014



市民の愛唱歌『この街で』誕生10年を記念し、作曲した新井満さん直筆歌詞モニュメント上で人前結婚式が行われました。さまざまな理由で式を挙げられなかった5組のカップルが参加し、会場に駆け付けた親族、友人、市民ら



**新郎・新婦の声**  
 夢みたいない日で、すごくうれしかったです。お互いの思いを伝え合い、これからも周りに感謝して頑張ろうと思えました。

松田 義知さん・尚子さん夫妻

## 楽曲『この街で』が誕生して10年目… ことばのちからで2つの感動

**かつむトピック**  
 「恋し、結婚し、母になったこの街で、おばあちゃんになりたい」のことばに感動し、新井満さんが『この街で』を作曲してくださった10年。今やこの曲は愛唱歌として市民に親しまれ、JRや伊予鉄の電車発着メロディーに導入されたほか、『この街で』ウェディングという感動的なイベントも生み出しました。私はことばを生かしたまちづくり「誇れる『ことば』で笑顔に」を公約に掲げ、電車の掲示など街中に「ことば」が溢れる「街はことばの

松山市長 野志克仁



『春や昔』を合唱する小学生

6月28日、総合コミュニティセンターで2つの感動的なイベントが開催されました。

「子規の俳句を歌にしてほしい」。平成25年9月に行われたシンポジウムで依頼された新井満さんが新曲『正岡子規のふるさとシンフォニー』を発表しました。「2万5000句ある子規の俳句を読んだ上で、小学生からアンケートを取り、市民から愛されている句を選んだ。ことばを足し引きせず、子規のことばをそのまま使うようにした」

と語った新井さん。自ら披露したのち、参加者全員で『春や昔』を合唱し、新曲の完成を祝いました。新曲は子規の句42句を使い、3曲の歌と6つの朗読を含む全8楽章で構成。ことばのちからホームページ <http://www.kotobanochikara.net/>で動画や写真を公開中です。

#### 正岡子規のふるさとシンフォニー

序章	「うれしきも」(朗読)
第1楽章	『春や昔』(歌)～ふるさとの春～
第2楽章	「子規の墓誌銘」(朗読)
第3楽章	「子規のペンネーム」(朗読)
第4楽章	「十年の汗を道後の」(歌)～ふるさとの夏～
第5楽章	「大好物」(朗読)
第6楽章	「子規と漱石」(朗読)
第7楽章	『天主閣』(歌)～ふるさとの秋～
第8楽章	「旅立ち」(朗読)

## 誕生！「正岡子規のふるさとシンフォニー」

市民から愛される子規の俳句にメロディーが…

お問い合わせは、都市ブランド戦略課 ☎948-6952・FAX934-1844へ